



学校だより

# 三年先の稽古

発行：校長 益子 朗

目指すべき生徒像

徳 鍛える大信中生  
体 温つたか大信中生  
学 ぶ大信中生

## 政府の緊急事態宣言 全国適用(4/16, 5/6)を受けて

報道されていすように、4月16日(木)夜に、安倍晋三首相から、新型コロナウイルスの感染拡大防止に対する緊急事態宣言を全国47都道府県に拡大して適用する旨、発表がありました。

宣言が出たからと言って、3月のように、直ちにすべての学校が休校という訳ではなく、都道府県や市町村の判断によつて対応が決まりますので、今は福島県教委や白河市教委からの指示を待っています。

しかし、3月4日からの臨時休業の際には、あまりにも急だった面もあり、十分な対応ができませんでした。今後は、あらかじめ、万が一、いつ休校になつてもいいように、いくつかの対応をとつておきたいと考えております。

- 授業を継続する場合
- 発熱者の自宅待機と毎朝の検温
- 学校での全員マスク着用
- 消毒・換気の徹底
- 授業内容の配慮

など

### 「万が一、休校措置がとられた場合」

○学習支援について  
家庭学習用教材(たいしんパワーアップドリル)を配付します。

### ○安否確認・生活指導について

来週休校の場合、原則として電話による安否確認を行います。再来週休校の場合、そのままGWの連休に入つてしまいますので、家庭訪問を行い、追加の教材を配付したり、連休中の生活について助言します(玄関先で失礼します)。

### ○PTA代表者会議について

本日、総会に代わる代表者会議要項と各学年保護者会要項を配付いたします。「委任状」と「承認書」について、各校の場場合は家庭訪問時に回収させていただきます。その他、事態の推移によつて急な予定変更も十分予想されます。引き続きHPをご覧いただき、ご不明な点は、学校にも遠慮なくお問い合わせください。



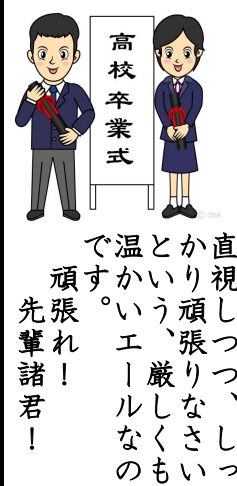
校長のつぶやき

## 本当の「おめでとう」

今年にはコロナ対策のため、殆ど高校で入学式の来賓招待を取りやめたため、大信中の先生方はどの入学式にも参列しませんでした。この入学式にも参列しませんでした。県立・私立・専門学校を含めた、全員が一発合格した今年の卒業生の晴れ舞台を祝福に行けなかつたことは、とても残念です。ぜひ、それぞれの新天地で頑張つてほしいものです。

数年前、ある高校の入学式で、その高校の同窓会長さんから印象的な祝辞がありました。それは次のようなものでした。それは「今日の入學式は、確かに『おめでとう』と祝うべきことではあります。『本当の「おめでとう」は皆さんがこの学校を立派に卒業した時にかける言葉です。高校は入ればよいというものではなく、仲間と励ましあい、頑張つて、立派に卒業してください。』」

なるほど、中学校と違って、高校はしっかりと頑張らなければ落第もある。厳しい世界です。先輩たちは、いかに飛び込んでいくのか、直視しつづつ、しっかりと頑張りなさい。温かい、厳しくも頑張りなさい。先輩諸君！



校長のつぶやき2

左は3月に発行した本紙の挿絵に使った物ですが、よく見ると、不思議なことがあります。走っている人はトンネルから出ようとしているのか、それともトンネルに入ってきたところなのか、どちらにも見える不思議な絵です。どう見えるかは、見る側の気持ち次第ではないでしょうか。「もうすぐ出口だ、頑張るぞ」「さあトンネルだ。どんなに長くても頑張るぞ」そのどちらでもよいと思うのです。要はこの人物の走り方です。腕をしっかりと振り、腿をしかり上げて力強く走っています。私たちの現在地がどの辺なのか、誰にもわかりませんが、出口に近いからと言って気を抜いたり、入ったばかりだからといって気落ちせず、ひるまずしっかりと走り続けたいものです。

